

台東区区民憲章策定区民会議
第1回班別会議 3班 議事概要

日時：平成17年9月29日(木)20時15分～21時

場所：台東区役所 1001会議室

<台東区らしさについて>

全国的な知名度を持つまちがある

- ・ 上野や浅草など、出生地を区名でなく、地名で伝えることができる全国的な知名度を持つまちはそう多くない。
- ・ 花柳界という特殊な環境で育ったため、自分のまちが台東区であることに後で気づいた。
- ・ 浅草の下町っ子であるため、台東区のイメージははっきりと言えない。
- ・ 台東区は外からみるとわかる。台東区に、上野や浅草があることは、区内に事務所があったために初めて認識した。

優しいまち

- ・ 都会なのに、都会らしくないイメージがある。また、歩いてまわれる優しいまちである。
- ・ 新しい人を受け入れるまちである。皆が人に対して優しいまちである。昔は、近所づきあいもよく、子どもたちへの目配りもできていたが、最近は少なくなったように思う。
- ・ 優しさが失われつつある。必要なことなので、今後伸ばしていくべきだと思う。

人が集まるまち

- ・ 下町というイメージが強いが、現代に合わない部分もある。外国人など外の人間を受け入れる親しみやすさ、おつきあいの良さについては評価したい。
- ・ 台東区は、生活感がある点が、人を集まりやすくしていると思う。
- ・ 下町だから集まるのではなく、上野の終着駅としての拠点性が大きい。
- ・ 若者にすれば魅力がない。
- ・ 現在、台東区の住民は増えているが、今後住民が減るのは良くない。子どもがいないと区の未来がない。

文化と伝統を軸としたまち

- ・ 文化と伝統を軸に下町情緒あふれるまちであることをもっと広報すべきである。若者を中心に、台東区民としての自覚と誇りが薄いように感じる。
- ・ 文化と歴史は他にない台東区らしさの最たるものである。
- ・ 台東区の特筆すべき点として、まず第一に歴史・文化・伝統があげられる。伝統工芸は後継者が不足しており、困っていると聞く。
- ・ 上野の歴史的建造物を修復して保存することが台東区らしさを維持していくために必要である。
- ・ 谷中は寺社に代表される文化のまちである。打ち水する環境がまだ残っており、若い人や外国人なども訪れている。

- ・ 台東区は、歴史・文化の範囲が広い。上野には様々な時代の施設が集積している。また、落語など芸能の幅も広い。

祭りの多いまち

- ・ 台東区ほど祭りの多いまちはない。祭りは文化である。子どもから高齢者まで祭りにつながる。結婚して出ていった人も祭りには帰ってくる。外から神輿を担ぐために参加する人もいる。最近、浅草の花火や祭り、花やしきなどが若い人の注目を集めている。

美味しいまち

- ・ 最近のグルメブームで、これまで地元でしか知られていなかった浅草のお店が、全国的に紹介されるようになった。実際に美味しい。食について安全・安心なまちである。
- ・ 美味しくてレトロで祭りで賑わうまちである。

高齢化率の高いまち

- ・ 台東区は高齢化率が高い。町会も 75 歳以上の人が多い。身体障がい者も多く、福祉関係への配慮がより求められる。
- ・ 台東区では、マンションが建設されても、墨田川向かいの区より価格が高いため、購入者は年配の方が多くなる。一方、墨田川向こうの区では、ファミリー世帯が、より広く安いマンションを求めて集まっている。

ホームレスの多いまち

- ・ 上野・浅草を中心にホームレスが他の地域より多い。浅草では、住民との共存共栄的な関係も一部みられるが、外から来た人にすれば怖いイメージを与えてしまいよくない。
- ・ 上野公園は暗いと言われる。

< 憲章に書き込みたい内容について >

- ・ 障害を持っている方にも伝わる優しい言葉を持った憲章にしたい。
- ・ 台東区の悪い部分でなく、良い部分が伝わる憲章にしたい。
- ・ 浅草、上野、そして谷中、山谷を含めたごった煮が台東区である。アピール性の高い憲章にしたいが、ごった煮の思いを表現すると結局は定型的な憲章になる可能性もある。
- ・ 昔はショッピングと言えばアメ横だったが、現在は異なる。物流と流通は、将来の台東区に重点的な分野として必要だろうか。住まいや景観などの方が特徴的な分野として重視していく必要があるように思う。憲章の目的は、まちづくりの目標を協働生産するものである。憲章には、まちづくりに関連のあるものを取り上げるべきと考える。
- ・ 若い人にも魅力的な文言が必要である。
- ・ 有形と無形の文化がある。これらをどのように短い文章の中で表現するのが難しい。
- ・ 上野商店連合会の上野商連憲章も参考にしていけるべきである。

< その他 >

- ・ 次回は 10 月 31 日 19 時から開催することとする。

(以上)